

(社)精密工学会主催 第345回講習会

「最新工作機械の使いこなし —複合加工・難削材加工の新たなるねらい—」

開催期日：平成22年12月3日(金)

申込締切：平成22年11月26日(金)

主催：(社)精密工学会 企画：事業部会企画第2グループ

協賛(予定)：RP産業協会/SME東京支部/応用物理学会/大田区産業振興協会/計測自動制御学会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/自動車技術会/全日本プラスチック製品工業会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/日本鍛造協会/超硬工具協会/電気加工学会/砥粒加工学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本木型工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学測定機工業会/日本工具工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本小型工作機械工業会/日本材料学会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本ダイカスト協会/プラスチック成形加工学会/日本MID協会

製品生産の高度化や材料開発の発展とともに、切削加工においては複合加工技術と難削材加工技術の進歩が強く望まれています。このようなニーズに応じて、最近の工作機械業界では複合・多軸制御とともに加工プロセスの制御を視野に入れた先進的な技術が開発され、今年度で開催されるJIMTOF2010でも数多くの工作機械および周辺技術が展覧されます。この講習会では、それらの技術を「工作機械ユーザの視点」から解説し、加工事例に基づいて文献ではなかなか伝わらない先進的な工作機械技術の使いこなし方を紹介します。

日時：2010年12月3日(金) 9時55分～16時45分

会場：東京電機大学 6号館4階6401号室 (東京都千代田区神田錦町2-2 電話03-5280-3311)

*神田駅、御茶ノ水駅(JR線)、新御茶ノ水(千代田線)、小川町駅(都営新宿線)、淡路町駅(丸ノ内線)

*会場 URL: http://atom.dendai.ac.jp/info/access/kanda_map.html

司会：平井聖児(ものづくり大学)、高桑俊也(アマダマシンツールエムエフジー)、松村 隆(東京電機大学)

次第：(予定)

時間	題目	内容	講師
9:55~10:00	挨拶		ものづくり大学 平井 聖児
10:00~10:50	最新工作機械の動向と使いこなしのポイント	最新の工作機械の複合化・多軸制御技術を紹介しながら、活用のポイントと今後の動向について解説する。	大阪大学 大学院工学研究科 竹内 芳美
10:50~11:35	高付加価値を生み出す複合加工の使いこなし	複合加工機 INTEGREGX シリーズと最新複合加工事例を紹介し、複合加工の高付加価値化について解説する。	ヤマザキマザック株式会社 開発設計事部 村木 俊之
11:35~12:20	工作機械の高機能知能化技術の上手な使い方	熱変位補正やびり抑制などのプロセス制御機能を解説し、それらの機能を有効に活用した加工事例を紹介する。	オークマ株式会社 研究開発部 千田 治光
13:30~14:15	難削材切削に対するマシニングセンタの活用法	多軸制御マシニングセンタを紹介し、難削材切削を中心とした加工事例やその加工ノウハウについて紹介する。	三井精機工業株式会社 事業企画本部 渋川 哲郎
14:15~15:00	難削材・複合加工を支える最新切削工具の使いこなし	難削材加工や複合加工を対象とした最近の切削工具とその加工性能を紹介し、それらを合理的かつ有効に利用する指針を解説する。	三菱マテリアル株式会社 超硬製品事業部商品戦略部 伊藤 正昭
15:10~15:55	難削材・微細加工の新たなるセオリー：切削加工への流体理論の適用	近年半導体・液晶製造装置や医療関連部品において、難削材プレートへのφ0.05mm程度の微細穴加工など、難削材料+微細加工の需要が高まっている。このようなニーズに対して当社では流体理論を応用した独自の加工セオリーを構築して対応している。その構築過程と成果を紹介する。	株式会社キャムブレイン 太田 実
15:55~16:45	最新の工作機械を使用した複雑構造部品加工	弊社の主力製品であるコンプレッサにおいて、高品質かつ短納期が求められている。この要求に対応する為に、我が社では、「脱鋳物」、「脱溶接」をキーワードにして、複雑構造部品の製造を切削加工に転換してきている。その加工に使用する工作機械の使い方について具体的事例を用いて報告する。	株式会社荏原エリオット 高村 和朗

定員：60名(先着順で定員になり次第締切ります)

参加費：会員(賛助会員および協賛団体会員を含む)20,000円、非会員30,000円【会員・非会員ともテキスト代含む】

学生会員 無料(ただし、資料ご入用の場合は、4,000円をご負担ください)

学生非会員 6,000円(テキスト代含む)

*参加費・テキスト代とも消費税を含みます。

資料：資料のみ、または聴講者で2冊以上ご希望の場合、1冊4,000円

申込方法：ホームページ(<http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html>)からお申込み下さい。

申込先：(社)精密工学会(〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F、電話03-5226-5191、Fax03-5226-5192)